

# 国際貢献大学校 8日開校

## 哲多 AMDAがボランティア養成

福祉事業団が運営、国際的なボランティアの養成を目指す哲多町立「公設国際貢献大学校」(校長・菅波茂AMD A代表)が、同町田淵に完成、八日にオープンする。

校舎は、閉校した町立大田小(木造平屋千六十平方メートル)を約七千五百万円かけて改装。パソコンルームや教室、食堂、宿泊施設(定員二十五人)を備えた。体育館は「防災訓練シェルター」として被災者救援の模範訓練などに使う。

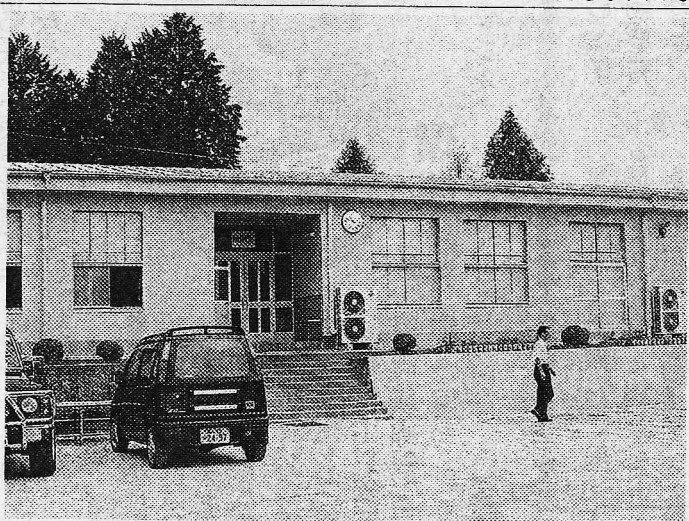
哲多町では、国際交流事業を町おこしに役立てようと、AMD Aに協力を依頼。

国内外から国際協力の専門家志望者らを受け入れ、数日から二年間程度の研修を行う。当面は自治体職員や

学生、民間企業の社員らを対象に有料で短期研修を行

い、国際的に活躍できる人材の育成を目指す。

八日午後一時から、石井知事ら関係者百人が出席して開校式を行う。問い合わせは同大学校(0867・



96・2062)へ。

8日に開校する公設国際貢献大学校(哲多町田淵で)